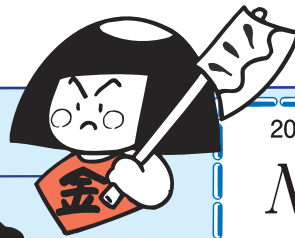


山 銀 ぱ ー



2024年3月15日

No. 82

公益社団法人
小山町シルバー
人材センター

〒410-1312
静岡県駿東郡小山町
菅沼1074-1
小山町シルバーワークプラザ内
TEL (0550) 78-6266
FAX (0550) 78-7886

拓やま

～生きがいを求め、地域に奉仕～



さいと焼

目次

- | | | | |
|---|-----------------------------------|---|----------------|
| 2 | ・ 理事長ご挨拶 | 6 | ・ キャリアアップ研修 |
| 3 | ・ 事務局だより
・ 事業報告、行事予定
・ 会員募集 | 7 | ・ サークル活動 |
| 4 | ・ 安全講習会 | 8 | ・ どこでもポリス |
| 5 | ・ 安全祈願 | | ・ 俳句
・ 編集後記 |



ごあいさつ

理事長 岩田 隆雄

一月一日に石川県能登地方で発生した地震により被害を受けられた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

令和六年の新春を迎え謹んでご祝辞を申し上げます。皆様、お健やかに新年をお迎えのことと拝察いたします。

会員の皆様には日頃より小山町シルバー人材センターの諸行事にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。当センターの事業運営、行政や企業関係の皆様、当センターをご利用していただいている地域の皆様には格段のご支援、ご理解を賜り心から感謝申し上げます。

さて、我が国の高齢化が急速に進む中、ここ小山町にあっても例外なく高齢化が急速に進みました。六十歳定年

時代から六十五歳、七十歳と定年延長、再任用とそのまま職場に残り仕事をされる方が増えており、シルバー会員も年々減少傾向にあります。毎回機会あるごとに申し上げますが、私はシルバー会員の増強こそが喫緊の課題

と考えております。会員の皆様ご承知の通りシルバー人材センターは六十歳から入会ができます。しかしながら、先に申し上げました通り定年延長、再任用という状況の中、入会者の減少に歯止めが効かない状況にあります。会員の皆様の友人、知人の方でそのような方がおりましたら是非入会をお勧めいただきたいと思います。

本年もまた会員の皆様のご協力のもとに安全就業に徹して健康管理にも十

分に留意し、シルバー人材センターの理念であります「自主・自立・共働・共助」の理念の元、本年も会員・役員・職員が一つになりシルバー事業を円滑に推進していきましょう。

結びに会員並びにご家族の皆様今年一年のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



事務局だより



立春を過ぎ暦の上では、春ですが寒さはいよいよ厳しき折、会員の皆様、ご自愛の程宜しくお願い致します。また日頃より当センター行事に、ご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。令和五年度も残すところ、約二か月となりましたが、本年度、四年ぶりに再開致しました、富士山須走口五合目入山料徴収業務の結果、収入実績・会員数が対前年で若干の増になりました。また、正月飾り作りに於いては、メンバー皆様のご尽力により、対前年ほぼ同額の売上がありました。今後共会員皆様事務局長職員一丸となって、増員増収販路拡大に邁進していきたいと思

事業報告	行事予定
1月16日(火) 第二回お飾り作り委員会	3月6日(水) 第五回理事会
1月19日(金) 安全講習会・安全祈願祭	3月22日(金) 第二回支部長・班長会議
1月24日(水) キャリアアップ研修会	
1月25日(木) キャリアアップ研修会	

ます。皆様の益々のご協力を期待致します。令和六年、パリオリンピック・パラリンピックが開催されます。日本に於いても景気上昇がありやに思っています。私達もその一翼を担いたいと思えます。宜しくお願い致します。宜しくお願致します。末筆になりますが、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念致します。

あなたの生きがい、
きっとここにあります。



ご近所やお友達、お知り合いで、60歳以上の健康でお仕事に興味のある方はいらっしゃいませんか？

事務局では、求人がいくつもあり急ぎで会員の募集しております。ご協力していただけたら大変嬉しいです(^^) なお、ご紹介をいただいた方が会員になられた場合ほんの気持ちですが、クオカード(1,000円分)をプレゼントさせていただきます。

60歳以上の健康で働く意欲のある方なら、どなたでも入会できます。

小山町シルバー人材センター

会員募集中

シルバー人材センターには、「健康のため」「社会参加のため」「収入のため」…長年培ったあなたの経験を活かせる場所がきっとあります！ 地域社会を担うチカラをお待ちしております。

新会員さんをご紹介ください♪



お問い合わせ
(公社) 小山町シルバー人材センター
小山町菅沼1074-1
小山町シルバーワークプラザ内
☎78-6266 FAX78-7886
E-mail:kintaro@ajc.ne.jp

安全を願って

安全講習会

「安全第一」で今年もがんばりましょう。



理事長
岩田 隆雄



安全委員長
葛城 春夫

安全委員長挨拶

安全心得10か条の唱和

講演

(1) 生活安全課講話 特殊詐欺被害防止について

講師 御殿場警察署生活安全課
警部補 今村 幸介様

御殿場警察署管内では、令和5年1月～4月に特殊詐欺が8件発生し、合計で約一千万円の被害が出ました。被害の内容は、メールなどで身に覚えのない支払いを請求された架空請求や、息子などを騙るオレオレ詐欺です。特殊詐欺防止に対しては留守番電話が一番効果的です。覚えのない着信番号には応答しないようにしてください。

不審電話の相談は、御殿場警察署（☎84-0110）へ。

(2) 交通講話 交通事故防止

講師

交通安全協会御殿場地区支部
交通安全指導員
石崎 浩世様
交通安全指導員
松岡 貢美様

熱心に講習を受け事故に対する危険意識を新たにしました。また交通事故のおよそ6割が交差点付近で起きています。交差点では特に注意を払って事故を防ぎましょう。





安全祈願

須走 富士浅間神社

安全祈願をお願い致しました。

今年一年の

安全はひとりひとりの願いです。



安全講習会を受け、
富士浅間神社で安全祈願を行い、
小山茶寮にて会食。今年一年の安全を皆で確認しました。

キャリアアップ研修

小山町シルバー人材センターでは、平成26年度よりシルバー派遣事業を開始し、行政の指導のもと、静岡県シルバー人材センター連合会との間に雇用契約を結んでいます。派遣事業を継続するために、派遣で勤務している会員は、年に1回の研修受講が義務づけられています。今年度は、小山町シルバー人材センターにて1月24日、25日の2回に分け実施しました。

健康講座



郵便事業に見る小山町の歴史について

Part2

講師 元小山町役場職員 梶 雄寿様



富士山頂郵便局

日本一高い郵便局です。明治39年7月30日に開設されました。

静岡北郷郵便局

明治36年12月10日に「阿多野新田郵便局」として開設されました。町村合併により北郷村が小山町になったころ用沢に移転し今に至っています。

小山菅沼郵便局

大正10年12月11日、落合に「藤曲郵便局」として開局、昭和5年茅沼に移転しました。

金太郎郵便局

平成13年6月25日、全国で初めて童話の主人公から命名しました。

梶さんは、切手収集をサポートされています。

生活文化部

サークル活動

ゴルフ部



12/22 (金) ベーコン作り
3/26 (火) 総会 (生活文化部)



園芸山野草部



ユキワリソウ

エビネ



ハイキング部



大山阿夫利神社

一月二十七日に大山阿夫利神社で初詣をしました。新東名の秦野ICから伊勢原大山ICまで十五分、快適な道が出来ていました。

御祭神の大山祇神（おやますみのかみ）は、木花咲耶姫（このはなさくやひめ）の父で、大山に登らば、富士山に登れと言われるなど両詣りの信仰の歴史があります。山頂を目指しましたが、「夫婦杉」までしか行けませんでした。帰りに豆腐を土産にしました。

曾我梅林は、車窓から楽しみ、旧第一生命ビルのピオトピアマルシェでコーヒー等の物色をして来ました。

※集合写真を事務所に置いてあります。事務所で受取して下さい。（理事長からです）



次回募集!

清水港水上バスと
由比漁港

日時 六月八日(土)

役場 八時二十分

総合文化会館横道

場 八時三十分

参加費 三千元

持ち物 昼食、飲物、雨具、

申込み 五月二十七日(月)

までにシルバー事務局へ

雨天決行

部員以外の方の参加もお待ちしています。

安全・安心を持ち歩こう!

犯罪、不審者や事故
情報をマップで確認!

ちかんです
助けてください

ブザーと光で
ちかみを撃退!

2023年
2月1日
リリース!

まちをパトロール!
あなたも警察官!

どこでもポリス

ダウンロードは
こちらから!

設定方法は
こちらから!

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

どこでもポリス

静岡県警察 SHIZUOKA PREF. POLICE

けいさつ・ほうはんきょうかい

俳句

棚頭 小島 常譽

寒風をついてあがるや

紙の風

青空にあがるや高く

凧一つ

北風寒く子のほう赤く

また元氣よく

編集後記

新しい年をむかえて、清々しい気持ちで御殿場警察署の方より安全講習を受けて、その後須走の浅間神社にて気持ちも新たにお参りをし、本年が何事も無い平穩無事でありますようお願い次第です。

編集委員

小島 常譽 池谷 廣美

大矢麻津子 坂本 正子

岩澤 英子 勝亦 信吉